

デジタルシステムの補綴ワークフロー



前川 泰一

歯科業界、特に技工業界のデジタル化は数年前から急激に進み、技工作業をデジタルを絡めず進めることが珍しい程になってきている。各メーカーから無数の CAD/CAM システムが販売されているが、各工程を分業制で行なっている大型ラボではなく、患者担当制で仕事をしている小規模ラボでは、全ての工程がストレスなくスムーズに行えることはかなりのアドバンテージと言えよう。

弊社でも一人の患者様を完成まで一人のスタッフが担当するわけだが、補綴設計をスムーズに行うことに重点を置いて造られたシステムを選ぶべきだと考えている。そこで今回は、弊社の制作する補綴装置のデザインから切削加工もしくはプリンティング、完成までを説明させていただき、日本で数多く販売されている CAD/CAM システムとの比較検討の参考になればと考えています。